

令和5年度（2023年度）学校評価報告書

令和6年（2024年）3月27日

北海道教育委員会教育長 様

北海道函館西高等学校長 古御堂 徹

次のとおり令和5年度（2023年度）の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

(1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進め、「確かな学力」を育成する。
(2) 持続可能な未来社会の創り手の育成に向け、探究的な学習、キャリア教育を推進する。
(3) 体験的学習や生徒会活動、部活動、ボランティア活動等を通して広く社会を知り、人間性や社会性、自己有用感を育む。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	- 学習指導要領に則った授業改善を進めるとともに、教育課程の検証・改善を図ることができた。 - 生徒の学びにつながる評価方法について研修し、適切な評価の方法、評価の伝え方を実践できた。 - ICT学習支援等の活用による、生徒の学習習慣の確立が課題である。	- 簡便な校内研修等の在り方を工夫して実施し、先生方も常にアップデートしてほしい。 - 学力が向上するようにスタディサブリの活用を工夫してほしい。 - 先生方の牽引力が生徒の力を引き伸ばすという意識で取り組んでほしい。 - 探究やICTを切り口に授業改善をすすめてほしい。
改善方策	- 校内研修の充実と教員相互の授業参観の実施により、ICTを効果的に活用した授業改善に努める。 - 生徒による授業評価を実施し、授業改善に努める。 - ICT学習支援等の活用方法を各教科で再検討し、改善に努める。	
生徒指導	- 生徒会行事に生徒全員が携わり、創意工夫して遂行できるよう、組織的な支援をすることができた。 - 安心・安全な学校生活にするため、日々の観察に加え、外部からの情報等に基づき、注意喚起を促すことができた。 - いじめの積極的認知に努め、組織的に対応することができた。	- いじめの未然防止策と早期発見及び対応に努めてほしい。 - いじめや問題行動、SNSトラブル対応について、引き続き粘り強く取り組んでほしい。
改善方策	いじめや問題行動、SNSトラブルについて、今後も未然防止の指導とトラブルに対する対応を組織的かつ適切に粘り強く実施する。	
進路指導	- 生徒や保護者、学校が一体となって進路支援を行うための、保護者の求めに応じたガイダンスの実践と啓蒙ができた。 - 総合型選抜・学校推薦型選抜に対応するための、探究活動と連動した、組織的な進路支援が課題である。	- 西高生が将来の道南を牽引していくという意識を、先生方はもっと育ててほしい。 - 一人でも多くの生徒が、自信を持って卒業できるようにキャリア支援を充実させてほしい。
改善方策	生徒一人ひとりの適性やニーズに応じたキャリア支援活動と、探究活動との連携・連動を位置付ける。探究部と連携し、キャリア支援活動に関する校内研修を行う。	
公表方法	- 教育活動の状況をWeb等を利用して情報発信する。 - 自己評価の結果を学校評議員に報告し、学校関係者評価を実施し、Webを活用して公表する。	

3 添付資料

- (1) 令和5年度(2023年度)北海道函館西高等学校 学校評価保護者アンケート集計結果
(2) 令和5年度(2023年度)北海道函館西高等学校 学校評価（自己評価・学校関係者評価）